

演習・実習・修士論文の連動

研究ゼミ・特別研究

広域実践看護学演習（研究ゼミ）

- ・ 継続家庭訪問、地域診断演習の中でめばえた関心や問題意識に基づき、実習市の健康課題の解決に向けた地域特性をふまえた施策化への提案ができるようエビデンスとなり得る研究計画の立案
- ・ 実習市、自治会等との健康課題および研究計画の共有

特別研究

- ・ 研究フィールドである実習市との調整、研究計画書作成、研究実施
- ・ 研究成果の実習市、自治会等への還元、施策化への提言

2 年前期

2 年後期

集団・地域

公衆衛生看護活動展開実習：3週間

公衆衛生看護コミュニティ展開実習：2週間

- ・ 健康課題・実習計画に沿った実習の展開
- ・ 実習まとめの報告・還元

公衆衛生看護管理実習：1週間

- ・ 各種委員会・審議会等への出席
- ・ 管理職の保健師への同行等

1 年後期

公衆衛生看護学演習Ⅱ（地域診断）

- ・ 既存資料の分析
- ・ 地区視診
- ・ キーパーソンへのインタビュー
- ・ 健康課題の抽出、実習計画立案

1 年前期

公衆衛生看護管理論

- ・ 実習市保健師による危機管理の講義

2 年間にわたり、実習市に出向く意義

- ・ 多くの住民に出会える
- ・ 住民や自治会等地域組織と関係を築ける
- ・ 保健師との関係を築き、保健活動の多くの場面を学べる
- ・ 地域への愛着が芽生え、地域に責任を持つ意志を培える
- ・ 個人・家族への支援、集団・地域への支援、施策化の一連の保健活動を実習、地域診断演習、研究を通して学び、保健師としての実践能力を養える

実習・地域診断演習・講義

個人・家族

広域実践看護学実習（公衆衛生看護学）：通年

- ・ 乳児、高齢者への継続家庭訪問 各7回 計14回
- ・ 社会資源の見学（乳児相談、介護予防事業等の参加）
- ・ キーパーソンへのインタビュー